

みなさまのご意見を募集します

国土交通省四国地方整備局と愛媛県では、平成30年7月豪雨による洪水と同規模(大洲地点6,200m³/s)の洪水を安全に流下させることを治水目標とした河川整備計画の変更を行う事としており、この度、『肱川水系河川整備計画【中下流圏域】(変更原案)』を作成しましたので公表します。今後、「住民説明会」、「公聴会」を開催するとともに「パブリックコメント(意見募集)」を実施し、変更原案に対して流域の皆様からご意見等をお聴きしながら、河川整備計画の変更を進めてまいります。

パブリックコメントによりご意見を募集します。

肱川流域にお住まいの皆様から、様々なご意見をお聴きするため、変更原案に対するご意見等を書面又は電子メール等で提出頂く、「パブリックコメント」を実施します。

募集期間

令和元年7月23日(火)～8月26日(月)

意見提出方法

ご意見は、下記の記載事項をご記入いただいたものを、右に示す郵送、Eメール、FAX、ウェブサイト、投入箱のいずれかの方法でご応募ください。

記載事項

- ① 氏名
- ② 性別
- ③ 住所(都道府県名及び市町村名)、
- ④ 年齢(●代)
- ⑤ 職業
- ⑥ ご意見

郵送	〒795-8512 愛媛県大洲市中村210 国土交通省四国地方整備局 大洲河川国道事務所 肱川水系河川整備計画担当係 宛
Eメール	iken-h8810@mlit.go.jp 肱川水系河川整備計画担当係 宛
FAX	0893-24-2059 肱川水系河川整備計画担当係 宛
ウェブサイト	http://www.skr.mlit.go.jp/oozu/kawa/ks_form.html サイトの入力フォームに必要事項をご記入の上、送信してください。
投入箱	資料閲覧場所に投入箱を設置しています。

パブリックコメントの詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

http://www.skr.mlit.go.jp/oozu/kawa/ks_public.html

肱川水系河川整備計画【中下流圏域】(変更原案)は次のような方法でご覧いただけます。

インターネットによる閲覧

変更原案については、以下の大洲河川国道事務所ウェブサイトをご覧ください。

http://www.skr.mlit.go.jp/oozu/kawa/ks_henkougengan.html



資料を閲覧できる場所

国土交通省、愛媛県及び関係自治体に閲覧場所を設置しています。閲覧期間は、令和元年7月23日～令和元年8月26日の下記の各機関の開庁時間内になります。

閲覧場所	住所
国土交通省	香川県高松市サンポート3番33号 大洲市中村210
愛媛県	大洲市肱川町予子林6-4 大洲市山島坂280 西予市野村町野村8-153-1 松山市一番町4丁目4-2
大洲市	大洲市大洲690番地の1 大洲市長浜甲480番地の3 大洲市肱川町山島坂74番地 大洲市河辺町植松548番地
西予市	西予市宇和町卯之町3丁目434番地1 西予市野村町野村12号619番地
内子町	喜多部内子町平岡甲168番地 喜多部内子町1515番地 喜多部内子町小田81番地

肱川流域にお住まいの皆様から、ご意見をお聴きするため、「住民説明会」及び「公聴会」を開催いたします。

住民説明会

変更原案の説明を行う「住民説明会」を開催します。なお、開催場所は、下記の流域内の5箇所(西予市1箇所、大洲市4箇所)で開催します。

日時	会場
令和元年7月30日(火) 19時～21時	大洲市総合福祉センター (4階多目的ホール、定員約100名)
令和元年8月2日(金) 19時～21時	野村公民館 (3階集會室、定員約100名)
令和元年8月4日(日) 10時～12時	菅田公民館 (大ホール、定員約100名)
令和元年8月4日(日) 15時～17時	長浜ふれあい会館 (3階中ホール、定員約100名)
令和元年8月5日(月) 19時～21時	肱川風の博物館 (2階多目的ホール、定員約100名)

公聴会

住所、氏名、意見の要旨等を記載した書面を提出した方に意見を述べて頂く「公聴会」を開催します。開催場所や公述人の申込方法等は下記に示すとおりとなります。

開催日時・会場

日時	会場
令和元年8月25日(日) 19時～21時	大洲市総合福祉センター (4階多目的ホール、定員約100名)

公述人の募集期間

令和元年7月23日(火)～8月6日(火)

公述人の申込方法

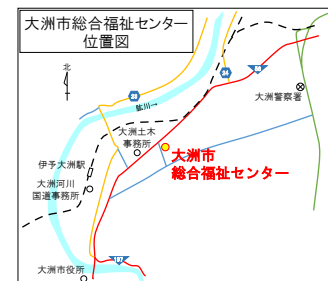
募集要項を確認頂き、公述希望届出書をご記入の上、郵送、Eメール、FAXにより提出してください。

郵送	〒795-8512 愛媛県大洲市中村210 国土交通省四国地方整備局 大洲河川国道事務所 公聴会公述人担当係 宛
Eメール	iken-h8810@mlit.go.jp 公聴会公述人担当係 宛
FAX	0893-24-2059 公聴会公述人担当係 宛

募集要項及び公述希望届出書等の詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

http://www.skr.mlit.go.jp/oozu/kawa/ks_koutyokai.html

会場の位置図



住所：愛媛県大洲市東大洲270-1



住所：愛媛県西予市野村町野村12号619-1



住所：愛媛県大洲市菅田町菅田甲740



住所：愛媛県大洲市長浜甲727-2



住所：愛媛県大洲市肱川町予子林99-1

お問い合わせ先

■国管理区間に関すること

国土交通省 四国地方整備局
大洲河川国道事務所
〒795-8512 愛媛県大洲市中村210
TEL :0893-24-5185 (代)
FAX :0893-24-2059

■県管理区間に関すること

【大洲市分に関すること】
愛媛県南予地方局大洲土木事務所
〒795-8504 愛媛県大洲市田口甲425-1
TEL:0893-24-5121 (代) FAX:0893-24-7525

【西予市分に関すること】
愛媛県南予地方局西予土木事務所
〒797-0015 愛媛県西予市宇和町卯之町5-175-3
TEL:0894-62-1331 (代) FAX:0894-62-9277

肱川水系河川整備計画【変更原案】のポイント!!

肱川水系河川整備計画【変更原案】では、主に以下に示す1～5の内容を変更します。

1 戦後最大洪水と同規模の洪水を安全に流下させるため目標流量を変更します!

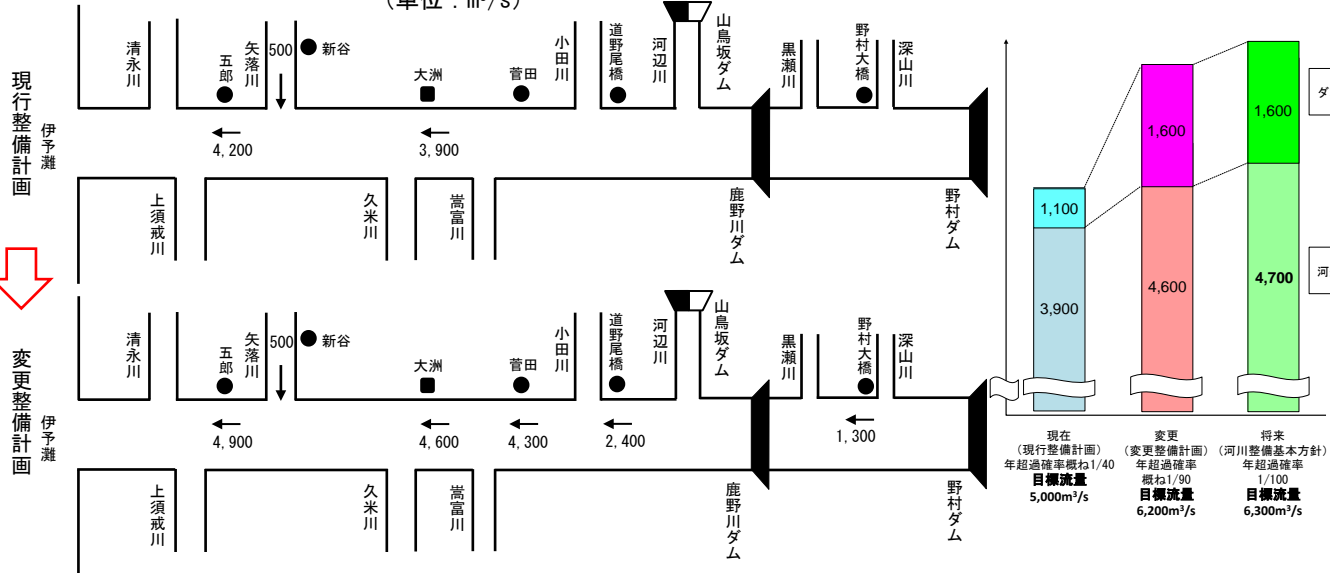
今後の河川整備の内容を定める整備計画では、戦後最大の降雨を記録した平成30年7月豪雨時と同規模の洪水を安全に流下させるため、年超過確率概ね1/90の治水対策を行います。

なお、整備計画における目標流量は、大洲地点で5,000m³/sから6,200m³/sに引き上げます。

このうち、3ダムにより1,600m³/sを調節して、4,600m³/sを河道で流せるようにします。

■河道整備流量図

(単位: m³/s)

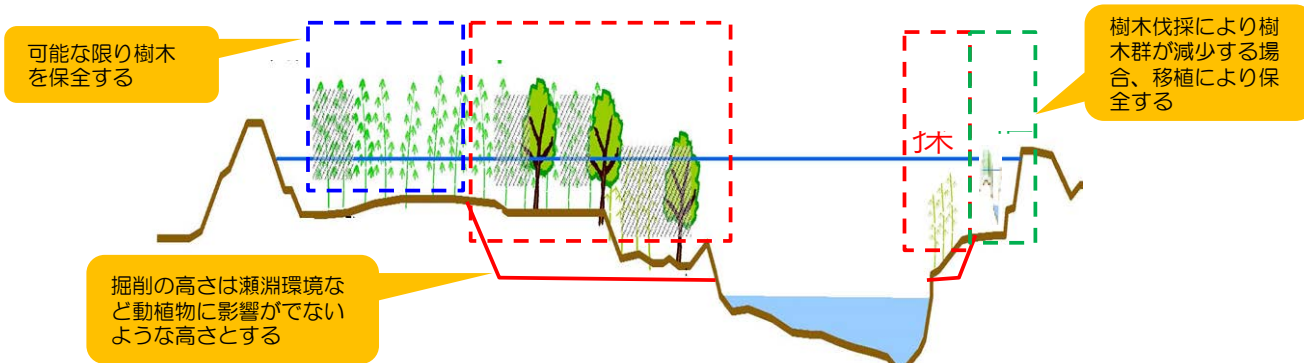


2 下流域 (国管理区間) では、堤防の整備、河道掘削等により流下能力を増大させるとともに、漏水対策等による堤防強化を実施します!

現在の河川整備計画における河道整備流量を3,900m³/sから4,600m³/s (大洲地点) に増大させるため、暫定堤防を完成堤にするなど堤防の整備を実施するとともに、堤防の整備を実施しても流下能力が不足する箇所については、河道掘削等を行います。なお、河道の掘削にあたっては、最大限、多様な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全に努めます。

また、堤防整備等による流下能力を維持するため、堤防の詳細な点検等を実施し、漏水によって堤防が崩れないよう堤防強化を実施します。

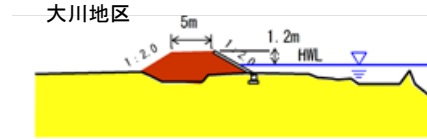
■河道掘削の横断イメージ



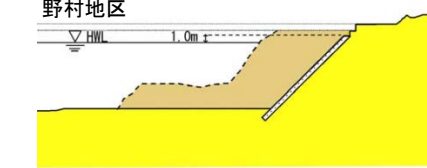
3 中流域 (県管理区間) では、新規整備箇所を追加し、堤防の整備、河道掘削等により流下能力を増大させます!

平成30年7月豪雨による洪水では、現行整備計画の整備予定箇所以外でも浸水被害が発生したことから、菅田地区の整備区間の変更及び大川～鹿野川地区、野村地区の新規整備区間追加により、必要な範囲の築堤、引堤および河道掘削等を実施します。

■築堤の実施



■引堤および河道掘削

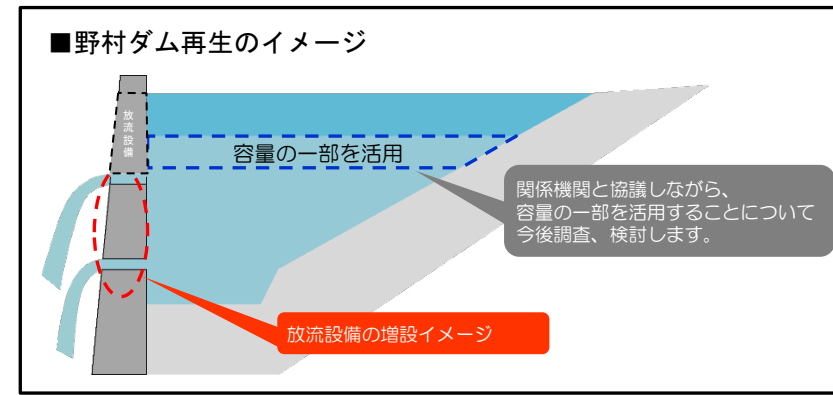


4 ダムの再生に向けて調査・検討を行い必要な対策を実施します!

平成30年7月豪雨では、野村ダム上流域で約600mmを超える降雨を観測し、管理開始後最大の流入量を記録しました。

既設野村ダムの有効活用に向けて、関係機関と協議しながら、容量の一部を活用することや新たに放流施設を設置することなどについて、調査、検討を行い必要な対策を実施します。

※放流設備を新設する方法には、ゲート改造案、トンネル案、ゲート増設案などがあり、今後、調査・検討をします。



5 気候変動により激甚化・頻発化する洪水に対応します!

近年、気候変動により全国各地で施設の能力を上回る洪水が発生しており、今後もその頻度が高まることが予想されます。そのため水害を「我がこと」としてとらえ、「施設能力には限界があり、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するもの」へと意識を変革する必要があります。

そのため、「肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会」での取組方針を踏まえて、関係機関等と情報共有や連携を図り、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進し、水防災意識社会の再構築等により、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指します。